

令和 7 年 10 月吉日

各校バスケットボール部 顧問様
クラブチーム・ユースチーム指導者様
参加対象選手 保護者様

(一財)新潟県バスケットボール協会
ユース育成委員会委員長 猪爪 正和

U14・13 地区育成センター(DC)第 2 回トライアウトの実施について(案内)

秋冷の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本バスケットボール協会(以下 JBA)では、世界に通用するバスケットボール環境構築のために「世界基準を取り入れる」「世界を目指す環境を整備」「世界を視野に入れた指導を日常から行う」という強化・育成方針を示しています。これに基づき、将来日本代表となる優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に定期的に良い育成環境(練習環境・指導環境)を提供して個を大きく育てること、合わせて指導者を養成することを目的として、都道府県育成センター(Development Center=略称 DC)を開設いたしており、新潟県においても別紙の通り実施をいたしております。

このたび、次回 11 月 23 日(日)の地区 DC において、第 2 回目のトライアウト(選手選考)を実施いたします。10 月の地区 DC 参加選手と現在 DC に参加していない選手によって活動を行う中で選手を再度選考いたします。つきましては、現在 DC 活動に参加していない選手で希望される選手にご案内をお願いいたします。何卒、ご理解をいただきご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

県及び各地区 DC は「社会体育事業」に位置づけられており、学校及び学校部活動とは切り離された事業とされ、アスリートを目指す優れた素質を有する選手が県及び各地区において競技力向上にかかわる専門的な指導が受けられる体制の整備を目的としています。

JBA の方針では、県及び各地区 DC に参加する選手は、JBA に選手登録している選手、又は選手登録する予定の選手ですので、原則、全国大会やそれに準ずる公式戦の場合を除き、県及び各地区 DC の活動に優先的に参加することとされています。県協会としても、JBA の方針どおり、DC の活動を優先していただき、是非とも、新潟県の競技力向上を目指すべく、ご協力をお願いします。

※新潟地区の中体連チームに所属している選手については、当日が BSN 杯新人大会地区予選会と重なっているため、12 月 27 日(土)において第 2 回トライアウトとなります。

担当 ユース育成委員会副委員長 大塚 太郎 TEL) 090-7178-2365
--